

# 日本こころの安全とケア学会

## CVPPP インストラクター

### 認定課題論文作成規程



平成 30 年 12 月 28 日作成

一般社団法人 日本こころ安全とケア学会  
事務局

〒842-0104 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160

Tel : 080-8809-1103 Fax : 0952-51-1433 Mail: [jascmh.cvppp@gmail.com](mailto:jascmh.cvppp@gmail.com)

## 論文作成規定

### I. 投稿者の資格

原則として一般社団法人日本こころの安全とケア学会会員に限る。ただし、入会手続き中の者も投稿可能とする。看護職以外で会員と共同研究を行った者は、共同研究者として投稿原稿に記名できる。

### II. 対象とする原稿

論文は、精神保健・医療・福祉領域における、こころの安全とケアの発展に資するものであり、未発表のものに限る。また、倫理的に配慮された研究内容であり、その旨が本文中に明記されていること。

### III. 論文様式

1. 論文原稿全体の文字数は、図表の文字数換算を合わせ、**7,000~8,400 字**とする。  
(A4判 横書き 35 文字×30 行にて 6 枚半~8 枚程度)
2. 3つ以内のキーワードを記載する。
3. パソコンで作成する（論文作成推奨ソフト Microsoft Word）。

### IV. 倫理的配慮/利益相反

1. 対象者へは研究内容および研究結果の公表等について説明し、対象者の意思で研究参加の諾否が決定され、承諾が得られた旨を明記する。特に、対象者の判断能力が低下していると考えられる場合（重度の認知症患者、急性期の精神障がい者、重度の意識障害のある者など）は、本人に代わる重要他者からの承諾が得られた旨を明記する。
2. 個人情報保護に配慮した表記とする。
  - 1) 事例および写真は、投稿前に本人あるいは家族などの承諾を得て、それを本文に明記する。
  - 2) 対象者はイニシャルではなく、A氏、B氏という任意のアルファベットを用いる。
  - 3) 対象者の具体的な年齢は明記しない。例えば、52歳なら50歳代前半という表記をする。
  - 4) 入院年月日などの特定の年月は記載しない。例えば、事例研究の場合、2001年3月10日ならばX年3月などとする。その他は、X年表記ではなく、研究期間を明記する。
  - 5) 対象者の会話などで個人を特定できる内容、例えば、「市役所職員」は「公務員」などとし、論文の流れに影響しない範囲で変更する。
  - 6) 都道府県名、施設名などは任意のアルファベットを用いる。
3. 研究計画書の承認を施設から受けた場合は、その旨とあれば承認番号を表記すること。
4. 利益相反の有無について、以下の内容を明記する。
  - 1) 申告すべき利益相反取引がない場合：  
「本論文について発表者らに開示すべき利益相反関係にある企業などはない」と記載。
  - 2) 申告すべき利益相反取引がある場合：  
次の①~⑨について開示すべき内容がある項目のみを記載。①顧問、②株保有・利益、③特許使用料、④講演料、⑤原稿料、⑥受託研究・共同研究費、⑦奨学寄付金、⑧寄付講座所属、⑨贈答品などの報酬  
記載例) 本研究は著者〇〇は□□株式会社より（講演料、原稿料等）を受領している。

### V. 提出方法

別紙、提出期日までに、一般社団法人日本こころ安全とケア学会事務局メールアドレス：  
jascmh.cvppp@gmail.com へ送信する。

### VI. 投稿論文の受付

1. 論文の採否  
論文は学会の CVPPP インストラクター認定委員会において査読され、課題論文の認定を決定する。結果は本人に通知する。認定委員会から修正を求められた場合は、指定期日までに再提出する。

## 2. 著作権の帰属

投稿論文は返却しない。採用された論文の著作権は、一般社団法人日本こころの安全とケア学会に帰属する。また、論文採用者から学会への著作権の譲渡は無償とする。ただし、CVPPP インストラクター認定課題論文の審査においては学会帰属ではない。

## VII. 論文の表記方法

作成は、MicroSoft Word を用いてください。

### 1. ページ設定

- 1) 用紙サイズ A4 縦
- 2) 余白 上：25mm 下：25mm 左：20mm 右：20mm とじしろ：0mm ヘッダー：10mm  
フッター：15mm
- 3) 文字数と行数
  - (1)タイトルからキーワードまで 文字数：46 字送り：10.5pt 行数：48 行送り：14.5pt 段数：1
  - (2)本文 文字数：22 字送り：10.45pt 行数：48 行送り：14.5pt 段数：2

### 2. フォント

- 1) 日本語用のフォント、英数字用のフォントともにMS明朝（一部Times New Roman 使用）
- 2) スタイル 標準
  - タイトル サイズ17ポイント 配置 中央揃え
  - サブタイトル サイズ10.5ポイント 配置 中央揃え
  - 施設名 サイズ10.5ポイント 配置 右揃え 3文字あき 注意点 都道府県名のみ記載。病棟名 や職種名は記載しないでください。
  - 研究者名 サイズ14ポイント 配置 右揃え 注意点 研究代表者を筆頭に記載してください。姓・名が1文字の方のみ、間を1文字あけてください。
  - 「Key Words」 サイズ14ポイント 配置 左揃え フォント Times New Roman スタイル 斜体で入力し、キーワード サイズ12ポイント 配置 左揃え、一文字づつ空け記載する（3つ以内）。倫理委員会等の許可を得た場合は、その旨を表記すること。利益相反の有無について明記する。
- 3) 論文は新かな、算用数字を用いる。
- 4) 文体は「……である」調に統一する。横書き、漢字は常用漢字を使用、平仮名は現代かなづかいを原則とし送り仮名の付け方に注意する。
- 5) ①、) 1 (、) 1、1、I 例載記の号番し出見（すべて全角）
- 6) 外国人名（地名）はカタカナとし、人名には敬称を記載しない。
- 7) 薬品名は一般名を使用し、必要に応じて商品名をカッコ書きで記載する。
- 8) 年号は西暦を原則とする。
- 9) 論文表記上の一般的な原則を守る。
  - (1) 章の終了時は1行空けてから次の章を書き出す。
  - (2) 書き出し、改行時は必ず1字下げしてから書き出す。

### 3. 文献記載の表記

- 1) 引用文献は本文の引用箇所の肩に、1)、2)、3)などと番号で示し、本文の最後一括して引用番号順に記載する。
- 2) 記載方法は下記の例示のごとくとする。
  - 〔雑誌の場合〕 著者名:表題名、雑誌名、巻(号) 引用ページ、発行年(西暦)
  - 〔単行本の場合〕 編著者名:書名(版数)、発行所、掲載ページ、発行年(西暦)
  - 〔翻訳書籍の場合〕 原著者名(訳者名):書名、発行所、訳者名、引用ページ、発行年(西暦)
  - 〔インターネットサイトの場合〕 作成者:サイト名、URL共著者は3名まで表記し、それ以外は他とする。
- 3) 引用転載について  
他の文献より図表を引用する場合は、あらかじめ著作者の了解を得て出典を図表に明記する。

#### 4. 本文

- 1) 本文とは、「はじめに」から「結論」までの論述部分とし、引用文献および図表等は含めない。
- 2) 原稿は、「はじめに」・「目的」・「方法」・「倫理的配慮」・「結果」・「考察」・「結論」の項目別にまとめ、各項目にはローマ数字で番号をつける。

#### 5. 図・表について

- 1) 図表番号と題名をつける際には、図は図の下に、表は表の上につける。
- 2) 写真は図扱いとする。
- 3) 図表等
  - (1) 本文・引用文献の後に、一括して掲載希望サイズで提出する。
  - (2) それぞれ通し番号とタイトルをつける。表番号と表タイトルは表の上、図番号と図タイトルは図の下に入れ、センタリングする。
  - (3) 図表等は必要最小限の枚数に留める。ただし、図表等の文字数換算が占める割合は、本文（引用文献除く）の文字数の50%以下とする。
  - (4) 白黒印刷で判別できる明瞭なものとし、カラー原稿は不可とする。

#### 4) 文字数換算（カウント）の方法

##### (1) 図表等

- ① 図表の大きさや文字数換算方法は、原則として下記の3通りとする。

図表A4判用紙1枚：2,000字

A4判用紙半分：1,000字

A4判1/4：500字

- (2) 論文原稿全体の文字数は、文字数換算を合わせ、**7,000～8,400**字までにおさめる。